

東日本大震災復興支援
第 10 回全日本社会人バスケットボール選手権大会
兼 第 90 回天皇杯・第 81 回皇后杯 全日本総合バスケットボール選手権大会予選
競 技 要 項

1. 主 催 公益財団法人日本バスケットボール協会
2. 主 管 日本クラブバスケットボール連盟、全日本教員バスケットボール連盟
一般社団法人日本実業団バスケットボール連盟、山形県バスケットボール協会
3. 協 力 酒田市バスケットボール協会
4. 後 援 山形県教育委員会、酒田市、酒田市教育委員会
5. 協 賛 株式会社モルテン
6. 大会期間 平成 26 年 11 月 2 日 (日) ~ 3 日 (月・祝)
7. 会 場 酒田市国体記念体育館
〒998-0055 山形県酒田市飯森山 2 丁目 296-1 TEL: 0234-31-5231
8. 競技規則 競技規則は現行の「日本バスケットボール協会競技規則」による。
9. 出場資格
 - (1) 参加チーム: (公財) 日本バスケットボール協会及び各連盟に加盟しているチームとする。
 - 1) 男子: 各所属連盟からの推薦 16 チーム (クラブ連盟 8、教員連盟 2、実業団連盟 6)
 - 2) 女子: 各所属連盟からの推薦 8 チーム (クラブ連盟 3、教員連盟 2、実業団連盟 3)
 - (2) 競技者登録
・本大会に出場する競技者は、(公財) 日本バスケットボール協会に登録された競技者であり、各所属連盟が定める競技者登録規程に基づき当年度登録済競技者であること。
 - (3) 大会登録
 - 1) 1 チームの大会登録は、役員・スタッフ 7 名以内 (部長、監督、コーチ、アシスタントコーチ、ドクター、マネージャー、トレーナー等)、選手 18 名以内とする。
 - 2) 外国人登録は、チーム 2 名までとし、オンコートの選手は 1 名とする。
 - 3) ベンチで指揮をするスタッフは JBA 公認コーチの資格を持っていることが望ましい。
(2015 年度より資格を所持することは必須になる)
10. 競技方法、組合せ等
 - (1) 男女共に、トーナメント方式で実施する。
 - 1) 表彰は 1~3 位まで行う。(3 位決定戦を行う)
 - 2) 2 日目に初日の敗者による交流戦を実施する。(組合せは初日終了後確定し、延長戦はしない)
 - (2) 組合せは主催者の責任抽選とする。
 - (3) 試合開始時間
・前試合終了が遅延した場合は、前試合終了の 10 分後に試合開始とする。
 - (4) ベンチ、ユニフォームについて
 - 1) ベンチは、オフィシャル席に向かって右側を日程表の左側に記されたチームとする。
 - 2) ユニフォームの色は、日程表の左側に記されたチームを白色とする。
 - 3) ユニフォームの番号は、0 番又は 00 番から 99 番まで使用してよい。
11. 全日本総合バスケットボール選手権大会 (オールジャパン) への出場
・本大会での男子上位 2 チーム、女子上位 3 チームに対して、平成 27 年 1 月に開催されるオールジャパンへの出場権を与える。(本大会の出場権はブロック枠より優先とします)
・オールジャパンで指揮をするスタッフは JBA 公認コーチ資格を必ず有していること。
12. そ の 他
 - (1) 試合球、練習球 (20 球/コート) は、日本バスケットボール協会認定球を主催者が用意する。
 - (2) 代表者会議は行わない。諸連絡は主催者から文書にて事前に通知する。

